CPE が接続に失敗する理由

内容

概要 前提条件 要件 使用するコンポーネント 表記法 CPE の IP アドレスの取得方法 フローチャートのトラブルシューティング <u>CMTS の状態をチェックする</u> CPE コンフィギュレーションをチェックする MAX-CPE **Cisco Network Registrar** CNR を使用しない場合 ISP をチェックする ISP が割り当てない IP アドレス IP 接続をチェックする <u>サンプルコンフィギュレ</u>ーション write terminal show interfaces cable 関連情報

概要

このドキュメントでは、ケーブル モデムの背後にある Windows 2000 のようなオペレーティング システムを実行している PC などの顧客宅内機器(CPE)が、IP アドレスを取得できない、また はインターネットに接続できない最も一般的な原因の一部について説明します。このドキュメン トでは、フロー チャート方式を使用して、CPE 側またはヘッドエンド側からネットワークをト ラブルシューティングするための一連の手順を示します。

<u>前提条件</u>

<u>要件</u>

このドキュメントに特有の要件はありません。

<u>使用するコンポーネント</u>

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるもの ではありません。 ドキュメント表記の詳細は、「<u>シスコ テクニカル ティップスの表記法</u>」を参照してください。

<u>CPE の IP アドレスの取得方法</u>

ケーブル モデムが<u>オンライン</u>になった後、ケーブル モデムの背後にある CPE はダイナミックホ スト コンフィギュレーション プロトコル (DHCP) プロセスを使用して IP アドレスの取得を試 みます。クライアントは通常、DHCPオプションをDHCP DISCOVER、送信元IPアドレスを 0.0.0.0、宛先IPアドレスを255.255.255.255に設定してブートストラッププロトコル(BOOTP)要 求を送信します。このパケットは、ケーブルモデム終端システム(CMTS)によってDHCPサーバに リレーされます。 リレーされたパケットには、<u>cable helper-address *ip address* コマンドで指定</u> <u>されているようにケーブル インターフェイス上で設定されたセカンダリ IP アドレスの送信元と</u> DHCP サーバの宛先 IP アドレスがあります(以下の設定例を参照)。

DHCP サーバは、「クライアント サーバに割り当てられた IP アドレス」などのさまざまなオプ ションを含む DHCP OFFER で応答します。これは、CMTS によって CPE にリレー バックされ ます。その後、CPE によって割り当てられた IP アドレスの DHCP REQUEST が送信されること があります。応答は、割り当てられた IP アドレスを使用したサーバと CPE からの DHCP ACK です。この交換を確認するには、debug ip dhcp server packets コマンドを実行すると、以下のよ うな出力が表示されます。

CPE mac address: 0010.a4e6.d04d CPE assigned IP address: **192.168.50.3** DHCP Server IP address: 172.17.110.137 5d20h: DHCPD: setting giaddr to 192.168.50.1. 5d20h: DHCPD: BOOTREQUEST from 0100.10a4.e6d0.4d forwarded to 172.17.110.137. *!--- DHCP DISCOVER*. 5d20h: DHCPD: forwarding BOOTREPLY to client 0010.a4e6.d04d. *!--- DHCP OFFER*. 5d20h: DHCPD: creating ARP entry (192.168.50.3, 0010.a4e6.d04d). 5d20h: DHCPD: unicasting BOOTREPLY to client 0010.a4e6.d04d (192.168.50.3). 5d20h: DHCPD: setting giaddr to 192.168.50.1. 5d20h: DHCPD: BOOTREQUEST from 0100.10a4.e6d0.4d forwarded to 172.17.110.137. *!--- DHCP REQUEST*. 5d20h: DHCPD: BOOTREQUEST from 0100.10a4.e6d0.4d forwarded to 172.17.110.137. *!--- DHCP REQUEST*. 5d20h: DHCPD: forwarding BOOTREPLY to client 0010.a4e6.d04d. *!--- DHCP ACK*. 5d20h: DHCPD: creating ARP entry (192.168.50.3, 0010.a4e6.d04d). 5d20h: DHCPD: unicasting BOOTREPLY to client 0010.a4e6.d04d (192.168.50.3).

注意:ビジー状態のCMTSでdebug ip dhcp server packetsコマンドを実行すると、パフォーマン スが著しく低下する可能性があります。そのため、このコマンドの使用はラボ環境でのみ推奨さ れます。

上記のプロセスは、さまざまな要因で期待どおりに動作しない可能性があります。一部の要因を 以下に示します。

- PC の設定が正しくない
- DHCP サーバの設定が正しくない
- ・ケーブル モデムに関する問題
- データオーバーケーブルサービスインターフェイス仕様(DOCSIS)のコンフィギュレーションファイルのパラメータ

次のセクションのフローチャートは、IP アドレスを取得するために CPE の機能に影響する最も 重要な要因の一部を示します。また、IP アドレスを取得するために CPE で失敗した試行のトラ ブルシューティング手順も記載されています。

<u>フローチャートのトラブルシューティング</u>

対応するセクションに移動するには、緑色のボックスのいずれかをクリックします。



<u>CMTS の状態をチェックする</u>

まず、CPE が IP アドレスを取得したかどうかを判断する必要があります(このドキュメントの 「<u>CPE コンフィギュレーションをチェックする」セクションを参照してください)。</u> IP アドレ スが CPE に割り当てられていない場合、ケーブル モデムがオンラインであることを確認します 。ケーブル モデムがオンラインになっていないと、CPE は IP アドレスを取得できません。

CMTS の状態をチェックするには、CMTS から show cable modem コマンドを実行します。次に、このコマンドの出力例を示します。

Sniper# show cable modem								
Interface	Prim	Online	Timing	Rec	QoS	CPE	IP address	MAC address
	Sid	State	Offset	Power				
Cable2/0/U0	1	offline	2291	0.00	2	0	10.50.50.4	0050.7366.2223
Cable2/0/U0	2	online	2814	0.25	5	0	10.50.50.5	0001.9659.4449
Cable2/0/U0	3	online	2813	0.50	5	0	10.50.50.2	0001.9659.4477
	-					4	<u> </u>	

上記の Online State 列にケーブル モデムの状態が表示されます。CPE で正常に IP アドレスを取得し、接続を確立するには、ケーブル モデムが次のいずれかの状態である必要があります。

• [オンライン]

Online (pt)

上記の 2 つ以外の状態は、ケーブル モデムが CMTS に登録されていないため、CPE が IP アド レスを取得できないことを示します。

考えられるケーブル モデムの状態のトラブルシューティングに関する包括的な情報については、 「<u>トラブルシューティング:uBR ケーブル モデムがオンラインにならない場合</u>」を参照してくだ さい。

<u>CPE コンフィギュレーションをチェックする</u>

IP アドレスを取得するには、Windows 95、98、NT、または 2000 を実行している PC に TCP/IP スタックが正しくインストールおよび設定されている必要があります。

このドキュメントのサンプル スクリーン ショットは、Windows 2000 を実行しているクライアン トを示します。他の Windows オペレーティング システムも同様の設定ですが、ダイアログボッ クスの外観と [IP Configuration] ウィンドウにアクセスするために実行されるコマンドが異なる場 合があります。

注:このセクションでは、クライアントPCにイーサネットアダプタが正しくインストールされ、 設定されていることを前提としています。そうでない場合は、製品マニュアルを参照するか、ア ダプタのサプライヤに連絡して、サポートを依頼してください。

PC に割り当てられた IP アドレスをチェックするには、次の手順を実行します。

- 1. [Start] > [Run] をクリックします。
- 2. [Run] ウィンドウで winipcfg と入力します。

Run	<u>?×</u>
2	Type the name of a program, folder, document, or Internet resource, and Windows will open it for you.
Open:	winipcfg
	OK Cancel Browse

3. [OK] をクリックします。[IP Configuration] ウィンドウが表示されます。



注:**クライ**アントPCに複数のイーサネ

- ットアダプタがインストールされている場合は、[アダプタ名(Adapter Name)]ドロップダウ ン矢印を使用して、ケーブルモデムに接続されているアダプタを選択します。CMTS 側から 、show interfaces cable x/y modem z コマンドを実行して、ケーブル モデムの背後にある CPE と CPE に割り当てられた IP アドレスをチェックできます。このコマンドの引数は次 のとおりです。x はライン カード番号です。y はダウンストリーム ポート番号です。z は、 ケーブル モデムのサービス ID (SID)です。z を 0 CPE このドキュメントの「設定例」 の最後にある show interface cable コマンドの出力を参照してください。IP アドレスが 0.0.0.0 場合、CPE が IP アドレスを取得できませんでした。次のステップに進む前に、 [Renew] ボタンをクリックして IP アドレスの取得を試みます。CPE が IP アドレスを取得 できない場合は、Windows 2000 で IpReneweAddress failed with error 2 注: Windows 98で は、CPEに169.254.n.nから始まるIPアドレスが割り当てられる場合があります。このタイ プのアドレスは、Windows によって割り当てられる「ダミー」IP アドレスであり、実際に 使用する IP アドレスが取得されていないことを示します。
- 次に示すように、CPE に TCP/IP スタックが正しくインストールおよび設定されていること をチェックします。[Start] > [Settings] > [Network and Dial-up Connections] > [Local Area Connection] を選択します。[Local Area Connection] 画面で、[Properties] をクリックします 。[Local Area Connection Properties] ウィンドウが表示されます。

Local Area Connection Pro	perties	<u>?</u> >	4				
General			1				
Connect using:							
📑 Xircom Cardbus Eth							
		Configure					
Components checked are	used by this conne	ction:					
 ✓ Solution ✓ Solution ✓ File and Printer Share ✓ Thernet Protocol (1) 	Networks aring for Microsoft I [CP/IP]	Networks					
Install	Uninstall	Properties					
Description							
Transmission Control Protocol/Internet Protocol. The default wide area network protocol that provides communication across diverse interconnected networks.							
1. Show icon in taskbar w	vnen connected						
	C	IK Cancel	Internet Protoco				

(TCP/IP)] が表示および選択されていることを確認します。そうでない場合は、それをイン ストールする必要があります。

5. TCP/IP スタックがインストールされていることを確認した後、次に示すように正しく設定 されていることをチェックします。[Local Area Connection Properties] ウィンドウで、 [Internet Protocol (TCP/IP)] を選択します。[Properties] をクリックします。[Internet Protocol (TCP/IP) Properties] ウィンドウが表示されます。

General You can get IP settings assigned automatically if your network supports							
You can get IP settings assigned automatically if your network supports							
this capability. Otherwise, you need to ask your network administrator for the appropriate IP settings.							
Obtain an IP address automatically							
C Use the following IP address:							
IP address:							
Subnet mask:							
Default gateway:							
Obtain DNS server address automatically							
C Use the following DNS server addresses:							
Preferred DNS server:							
Alternate DNS server:							
Advanced							
OK Cancel							

Obtain an IP

address automatically] と [Obtain DNS server address automatically] の各ラジオ ボタンが選 択されていることを確認します。注: 他のタイプのクライアント(たとえば、UNIX オペレ ーティング システムを実行する CPE)で TCP/IP 設定をチェックするには、製品マニュア ルを参照してください。

MAX-CPE

ブリッジモードでは、DOCSISコンフィギュレーションファイルのデフォルトのMAX-CPEエント リは1です。そのため、ケーブルモデムの背後には1つのCPEしか接続できません。新しい設定コ マンドを使用すると、CMTS でモデムごとに許可されたホストの最大数(DOCSIS コンフィギュ レーション ファイルにある MAX-CPE 値を上書きする)指定することができます。 このコマン ドは、cable modem max-cpe [n] unlimited]。n の有効範囲は、1 ~ 254 です。

このコマンドと DOCSIS コンフィギュレーション ファイルにある MAX-CPE との関係に関する 詳細については、「<u>DOCSIS および CMTS における max-cpe コマンドの使用</u>」を参照してくだ さい。

DOCSIS コンフィギュレーション ファイルにある MAX-CPE パラメータが 0 CMTS **no cable** modem max-cpe コマンドが設定されている(デフォルトで)場合は、CPE で IP アドレスを取得 できません。

Cisco Network Registrar

以下について Cisco Network Registrar (CNR)をチェックします。

- 各 CPE にポリシーが適切に設定されている。
- ・これらの CPE ポリシーに関連付ける範囲。
- すべてのクライアントが同時にオンライン状態になった場合にすべてのクライアントに対応 するのに十分な IP アドレス空間。
- DHCP サーバが過負荷になっていない。
- DHCP サーバから CPE のネットワーク アドレスへのにルート バックがある。

CNR の設定に関する詳細については、「<u>Cisco Network Registrar の設定</u>」を参照してください。

<u>CNR を使用しない場合</u>

CNR DHCP 以外のサーバを使用する場合は、製品マニュアルに従って適切に設定されていること を確認します。これは、上記の「<u>Cisco Network Registrar」セクションと同様の方法で設定する</u> 必要があります。

<u>ISP をチェックする</u>

ケーブル モデムがオンラインであるかについての確認は別として、IP アドレスの割り当てを管理 しない場合、ISP をチェックして CPE の接続問題のトラブルシューティングを行う必要がありま す。ISP で IP アドレスの割り当てを管理する場合、CPE で使用される MAC アドレスを提供する ことを推奨します。

注: CMTSにアクセスできる場合は、モデムがオンラインかどうかを表示してトラブルシューテ ィングできます。「<u>トラブルシューティング:uBR ケーブル モデムがオンラインにならない場合</u>」を参照してください。それ以外の場合、<u>Cisco uBR900 シリーズ ケーブル アクセス ルータ</u>の LED ステータスをチェックします。

<u>ISP が割り当てない IP アドレス</u>

IP アドレスは、DHCP サーバを介して ISP が割り当てる必要があります。静的設定などの別の方 法で IP アドレスを割り当てる場合は、ISP で割り当て済みの IP アドレスの有効性をチェックし ます。そうしないと、他のユーザのネットワークが中断し、接続の確立に失敗する可能性があり ます。

<u>IP 接続をチェックする</u>

ISP が CPE に有効な IP アドレスを割り当てても、接続を確立できない場合は、IP 接続をチェッ クする方法があります。まず、PC の IP アドレスに ping を発行します。次に、ネットワークで 一度に 1 つずつ各ホップに ping を発行し、ネットワークを介してどの程度まで到達できるかを確 認します。ネットワークで残りのシステムへの ping がタイムアウトした場合、ISP サポート担当 者に連絡して、サポートを依頼してください。

<u>サンプル コンフィギュレーション</u>

write terminal

Sniper# write terminal

Building configuration...

```
Current configuration : 2472 bytes
version 12.1
no service single-slot-reload-enable
service timestamps debug uptime
service timestamps log uptime
no service password-encryption
service udp-small-servers max-servers no-limit
hostname Sniper
1
boot system flash slot0:ubr7200-ik1st-mz.121-5.T.bin
logging rate-limit console 10 except errors
enable password cisco
1
no cable qos permission create
no cable qos permission update
cable qos permission modems
cable time-server
ip subnet-zero
no ip finger
no ip domain-lookup
!
!
interface FastEthernet0/0
no ip address
shutdown
half-duplex
!
interface Ethernet1/0
 ip address 172.17.110.148 255.255.255.224
half-duplex
1
interface Ethernet1/1
no ip address
 shutdown
half-duplex
!
interface Cable2/0
 ip address 192.168.50.1 255.255.255.0 secondary
 ip address 10.50.50.1 255.255.255.0
 no keepalive
 cable downstream annex B
 cable downstream modulation 64qam
 cable downstream interleave-depth 32
 cable downstream frequency 555000000
 cable upstream 0 frequency 3000000
 cable upstream 0 power-level 0
 no cable upstream 0 shutdown
 cable upstream 1 shutdown
 cable upstream 2 shutdown
 cable upstream 3 shutdown
```

```
cable upstream 4 shutdown
cable upstream 5 shutdown
cable dhcp-giaddr policy
cable helper-address 172.17.110.137
!
interface Cable3/0
no ip address
no keepalive
shutdown
cable downstream annex B
cable downstream modulation 64qam
cable downstream interleave-depth 32
cable upstream 0 shutdown
cable upstream 1 shutdown
cable upstream 2 shutdown
cable upstream 3 shutdown
cable upstream 4 shutdown
cable upstream 5 shutdown
1
ip classless
ip route 0.0.0.0 0.0.0.0 172.17.110.129
no ip http server
!
line con 0
exec-timeout 0 0
transport input none
line aux 0
line vty 0
exec-timeout 0 0
password cisco
no login
line vty 1 4
exec-timeout 0 0
no login
!
end
```

```
Sniper#
```

show interfaces cable

Sniper# show interfaces cable 2/0 modem 0

SID	Priv bits	Туре	State	IP address	method	MAC address
7	00	modem	up	10.50.50.5	dhcp	0001.9659.4449
8	00	host	unknown	192.168.50.3	dhcp	0010.a4e6.d04d
8	00	modem	up	10.50.50.2	dhcp	0001.9659.4477
9	00	modem	up	10.50.50.4	dhcp	0050.7366.2223

Sniper#



- ・<u>ケーブル製品のハードウェア サポート</u>
- <u>テクニカルサポート Cisco Systems</u>